



2022年4月1日

基金ご担当者 様

公益信託 エスペック地球環境研究・技術基金
受託者 みずほ信託銀行株式会社

公益信託エスペック地球環境研究・技術基金
2022年度 助成対象者募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて当行では、掲題の公益信託基金につき、本年度も助成対象者を下記内容で募集しております。

つきましては、同封いたしております応募要項を貴事務局内掲示、ホームページ掲載等告知のお手配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- ◆ 本年度助成金総額：900万円（予定）
- ◆ 募集期間：本日より2022年5月31日まで（当行必着）※消印有効ではありませんのでご留意願います。
- ◆ 申請いただく際には、同封いたしております助成金申請書をご利用いただくか、エスペック株式会社のホームページよりダウンロードしてご利用ください。
- ◆ 申請の際には申請書の募集年度が『2022年度』となっていることをご確認ください。その他、様式の変更は厳禁とさせていただきます。
- ◆ 今後、応募要項等の送付先のご指定がある場合には住所・宛先等をご連絡願います。

以上

本件につきましてご不明な点等ございましたら、以下の連絡先までお問合せくださいますようお願い申し上げます。

みずほ信託銀行株式会社
大阪信託総合営業部 小池 直人・宮崎 夏帆
住 所：大阪市中央区高麗橋4-1-1
T E L：06-6201-3145
E-mail：naoto.koike@mizuhotb.co.jp

公益信託エスベック地球環境研究・財団

＝ 2022 年 度

1. 目的

この公益信託は、地球環境保全に関する科学的、技術的な知見を高める各種活動又は地球温暖化に対する一つの処方としての緑化の重要性を教育・啓発するための費用の一部または全部を助成することにより、地球環境問題の克服に寄与することを目的としています。

2. 応募資格

以下の要件をすべて満たすことが必要となります。

- ・実施しようとするテーマは、地球環境問題の解決に資する調査研究、及び技術開発に関するものであること。
- ・助成対象は、大学、大学院および工業高等専門学校並びにそれらに付属する研究機関の構成員またはそのグループであること。
- ・同一テーマで他の基金などから、二重に助成を受けているまたは受ける予定のないこと。

3. 助成の金額と期間

(1) 2022年度の助成総額は900万円を上限に、10～20件程度の助成※を予定しております。

(2) 助成期間は、原則として助成金給付日より1年間とします。

(※2021年度研究助成実績 18件 総額9,000,000円)

4. 助成金の使途

地球環境問題の解決に資する調査研究、及び技術開発に関する費用であれば、機材費・消耗品費・旅費・謝金等も含まれます。

5. オーバーヘッドの取り扱い

研究費につきましては、オーバーヘッドを徴求しないものとさせていただきます。

6. 報告の義務

助成金の受領者には、申請に基づく助成期間終了後2ヶ月以内に助成金研究報告書(様式第2号)ならびに助成金使途報告書(様式第3号)を提出していただきます。

7. 選考方法

学識経験者からなる運営委員会により厳正に審査・選考いたします。

8. 審査委員 (敬称略・五十音順)

今中忠行 京都大学名誉教授 立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員

大政謙次 東京大学名誉教授 高崎健康福祉大学農学部長・教授

佐山 浩 関西学院大学総合政策学部教授

鈴木 胖 大阪大学名誉教授 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター所長

松下和夫 京都大学名誉教授 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)シニアフェロー

吉村元男 株式会社環境事業計画研究所会長 鳥取環境大学元教授

術基金(エスペック環境研究奨励賞)

募 要 項＝

9. 応募方法

所定の申請書（様式第1号）に必要事項を記入のうえ、必要資料を添えてみずほ信託銀行株式会社（下記）宛お送り下さい。

10. 応募締切日

2022年5月31日（必着）

11. 助成金交付

2022年8月（予定）

12. 申請書送付先

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1
みずほ信託銀行株式会社 大阪信託総合営業部 営業第一チーム
公益信託 エスペック地球環境研究・技術基金 担当 小池 直人 宛
TEL：06-6201-3145（小池）
FAX：06-6201-3040

13. その他注意事項

*提出いただいた申請書等は、返却いたしません。

*選考結果は、申請者全員に書面で通知します。

*助成金の受領者に対する授与式を2022年9月5日に開催予定です。

2022年度は25周年となり、大規模開催を検討しております。ご出席いただけるようご調整をお願い致します。（大阪市内のホテルにて開催予定、企画詳細は別途ご案内）

詳細は助成給付決定後、エスペック株式会社より追ってご連絡いたします。

*本助成金を受けた研究の成果は、運営委員会が必要と認め、助成先の了解を得たものに限り発表することがあります。また、本人が学会、学術雑誌、単行本その他の方法で発表するに際しては、「公益信託エスペック地球環境研究・技術基金」の助成による研究である旨を付記して下さい。英文の場合は「ESPEC Foundation for Global Environment Research and Technology (Charitable Trust)」とします。また、「エスペック環境研究奨励賞」の英文表記は「ESPEC Prize for the Encouragement of Environmental Studies」とします。

*研究活動を中止する時は、中止の理由を説明する書類を添えて遅滞なくみずほ信託銀行株式会社に連絡して下さい。この場合、交付済の助成金は原則として当基金に返却するものとします。

1. 目的

この公益信託は、地球環境保全に関する科学的、技術的な知見を高める各種活動又は地球温暖化に対する一つの処方としての緑化の重要性を教育・啓発するための費用の一部または全部を助成することにより、地球環境問題の克服に寄与することを目的としています。

2. 応募資格

以下の要件をすべて満たすことが必要となります。

- ・実施しようとするテーマは、地球温暖化に対する一つの処方としての具体的な緑化教育・啓発活動であること。
- ・緑化活動について、各種の学校又はNPO等が主催（又は団体として参加）するもの。

3. 助成の金額と期間

- (1) 2022年度の助成総額は900万円を上限に、10～20件程度の助成※を予定しております。
- (2) 助成期間は、原則として助成金給付日より1年間とします。

(※2021年度緑化活動助成実績 0件 総額0万円)

4. 助成金の使途

緑化に関する具体的な緑化教育・啓発活動であれば、機材費・消耗品費・旅費・謝金等も含まれます。

5. オーバーヘッドの取り扱い

研究費につきましては、オーバーヘッドを徴求しないものとさせていただきます。

6. 報告の義務

助成金の受領者には、申請に基づく助成期間終了後2ヶ月以内に助成金活動報告書（様式第2号）ならびに助成金使途報告書（様式第3号）を提出して頂きます。

7. 選考方法

学識経験者からなる運営委員会により厳正に審査・選考いたします。

8. 審査委員（敬称略・五十音順）

今中忠行	京都大学名誉教授	立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員
大政謙次	東京大学名誉教授	高崎健康福祉大学農学部長・教授
佐山 浩	関西学院大学総合政策学部教授	
鈴木 胖	大阪大学名誉教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター所長
松下和夫	京都大学名誉教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)シニアフェロー
吉村元男	株式会社環境事業計画研究所会長	鳥取環境大学元教授

環境研究・技術基金

募 要 項＝

9. 応募方法

所定の申請書（様式第1号）に必要事項を記入のうえ、必要資料を添えてみずほ信託銀行株式会社（下記）宛お送り下さい。

10. 応募締切日

2022年5月31日（必着）

11. 助成金交付

2022年8月（予定）

12. 申請書送付先

〒541-0043 大阪府中央区高麗橋4-1-1
みずほ信託銀行株式会社 大阪信託総合営業部 営業第一チーム
公益信託 エスペック地球環境研究・技術基金 担当 小池 直人 宛
TEL：06-6201-3145（小池）
FAX：06-6201-3040

13. その他注意事項

- *提出いただいた申請書等は、返却いたしません。
- *選考結果は、助成金交付決定通知書にて、交付決定者の方のみご通知いたします。
- *助成金の受領者に対する授与式を2022年9月5日に開催予定です。
2022年度は25周年となり、大規模開催を検討しております。ご出席いただけるようご調整をお願い致します。（大阪市内のホテルにて開催予定、企画詳細は別途ご案内）
詳細は助成金交付決定後、エスペック株式会社より追ってご連絡いたします。
- *活動を中止する時は、中止の理由を説明する書類を添えて遅滞なくみずほ信託銀行株式会社に連絡して下さい。この場合、交付済の助成金は原則として当基金に返却するものとします。